



富士河口湖町教育センターだより



NO.19 平成20年2月発行

センター主催 学級経営スキルアップ講座実施



学級満足度尺度結果のまとめ



上記の表はQ-Uの結果です。ここから一人一人の状態や全体の傾向を分析していくやり方を講義されました。

参加した先生方の中ではQ-Uという言葉は知っていてもどのようなものか詳しく知らない方もいました。品田先生からQ-Uの結果が学級の状態を表し、それに伴って対応策を考えたり、支援する事がより良い学級経営に繋がる実例を指導していただき、参加者からは今後に活かしたいという感想が寄せられました。

今回、センターが主催した「学級経営スキルアップ講座」は今年度新たに開催したものです。1月30日(水)町内の小中学校教職員を対象に、中央公民館で実施しました。講師として都留文科大学の品田笑子先生をお迎えしました。先生曰く「一日かけて行う」講義を2時間という短時間で行っていただきました。

参加者は29名で、4人~6人の小グループに分かれて講義と演習を行いました。この日のテーマは、学級経営に役立つ「学級集団分析尺度Q-U」の活用と分析でした。

参加者のこえ

* Q-Uについては、以前学級分析するために活用したことがありましたが、考察に関して分からないことが多く見てみただけでした。今回の講座で深く活用できるものと分かり、今後有効活用していきたいと思います。

* 先生のお話をお聞きしながら、クラスの子もたちの顔が浮かんできました。自分自身のクラス経営について振り返る良い機会になりました。

* これまでQ-Uを実施したことがありました。今回検査の実施の仕方や結果の見方から丁寧に教えていただいて良かったです。

